

観成園だより

第2号

特別養護老人ホーム 観成園
長野県駒ヶ根市赤穂3214-1
TEL(0265)83-1611 FAX(0265)83-1616
ホームページ
<http://www.inanfukushi.or.jp>

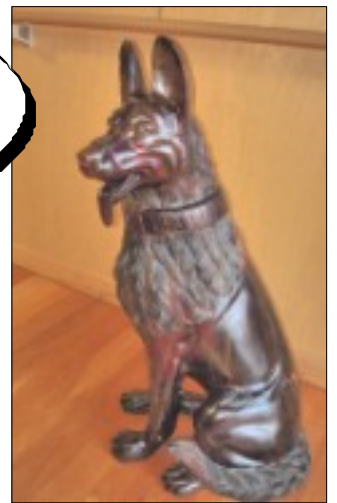
北割保育園訪問



3月10日に北割保育園の園児さん達が来園してくださいました。園児さんからたくさんの元気を分けてもらい、皆さんとてもうれしそうにしていました。



僕の名前は
ポン太
らしい...



アニマルセラピー



10月24日
宮田の聴導犬協会から可愛い4匹の犬が遊びに来てくれました。訓練されている犬なので吠えたり咬んだりしないので、安心して触れることができ、皆さんとても喜んでいました。またきてね。

家族懇談会

11月21日に観成園、秋の恒例行事家族との懇談会が行われました。

例年多くのご家族にご来園いただき感謝の念に耐えません。今年は懇談会終了後にすずらん琴の会のみなさんによる大正琴の演奏。またご利用者の皆さんの日常を少しでも見ていただくべく昼食会（すいません写真が無いのです）にて同じメニューを食べていただくなど少し変わった内容になっていました。（好不評ありましたらスタッフに気軽に申し出てくださいね。）

ちなみにご利用者様たちには好評でした。（^o^）良かった良かった



ある日の夕食

クリスマス会



各ユニットで楽しいクリスマスパーティーを行いました。

鍋パーティー、ケーキを買って演奏会を開いたりして楽しく過ごしました。

蕎麦打ち

厨房業者日清さんのご好意により12月22日に新蕎麦の蕎麦打ちを披露していただきました。
年越し蕎麦もかねて美味しくいただきました。



天ぷらも付いていて
豪華だったわ
またお願いね



蕪玉づくり

1月17日に蕪玉づくりを行いました。
白・桃・緑・黄の食紅を混ぜた淡い色のお団子で蕪玉をつくりました。形にこだわり丁寧に作る人、団子の感触をコネコネと手で楽しんでいる人。
昔を思い出しながら皆それぞれに楽しんでつくりました。



初釜の会

1月26日ふれあいホールにて初釜の会が行われました。
美味しいお抹茶とお菓子をいただきながら、琴・尺八・三味線の演奏を聴きました。
懐かしい歌の演奏にあわせて歌を唄い、優雅なひとときを過ごすことができました。
演奏のボランティアさん、大法寺仏教婦人会ボランティアさん ありがとうございます。



菊花展



みんな笑って～!(^ー^)/
はい!チーズ!!(^ー^)P



天候にもめぐまれた10月31日に三輪森公園にて行われた菊花展に参加しました。会場までの都合上参加人数は少数でしたが皆さん笑顔で見てくださいました。

園長退職の挨拶

多数の皆様方のご尽力により立派に移転改築され、ユニットケアを始めたばかりの観成園に、平成19年4月からの4年間園長としてお世話になりましたが、3月末をもって退職することになりました。何分にも力不足ゆえに皆様方のために何程のことができたか自分でも半信半疑ではございますが、本日まで職を全うできたことに大変喜びと誇りを感じております。

初めての介護の仕事であり戸惑うことばかりでありましたが、貴重な体験をさせていただきました。4年間で、多くの利用者様との出会いと別れがありました。

介護の現場は依然厳しい環境にありますが、私たち職員はご利用者の「ありがとう」の一言に、また人生の最後を迎えようとしているご利用者の家族からの心のこもった言葉に、勇気づけられながら誇りを持って日々業務に当たっております。

当施設のユニットケアも進展を見ておりますが、まだまだ改善に向けての課題を抱えています。みんなで英知を出し合い、よりよい観成園をつくっていただきたいと心から願っております。

これまでのご支援に感謝するとともに、観成園の発展と関係の皆様方のご多幸を祈念し退任のあいさつとします。

観成園園長 米澤長実

お礼の言葉

3月5日(土)常秀院仏教婦人会(市内中沢)の方々15名が来園されました。

施設内を見学されご厚志を頂戴しました。

毎年温かいお心遣い、励ましのお言葉を頂き誠にありがとうございます。

今後の行事予定

- | | |
|-------|--------------------------------|
| 4月20日 | 大法寺花祭り
園庭作業 花壇作り
お花見ドライブ |
| 5月 | 防災訓練
海外協力隊来園 |
| 6月 | 家族ふれあいデー |

編集後記

3月11日の東日本大震災に際し、多くの犠牲者のご冥福を、また一日も早い復興を心から願うと同時に、微力ではありますが職員関係者による募金、被災地への職員派遣や被災者の受け入れなど具体的な取り組みをして参ります。

当施設は災害時の避難場所として開放される場所です。今回の災害で避難所の混雑混雑をテレビで目の当たりにし、他人事ではないと感じております。

第2号発刊できる運びとなりました。第1号からの反省を踏まえてよりいいものが出来た...といたいところではありますが、まだまだ発展途上であります。

皆様からのご意見ご感想でさらに良いものが作れると思いますので気づいた点ありましたら気軽にスタッフまでお知らせください。